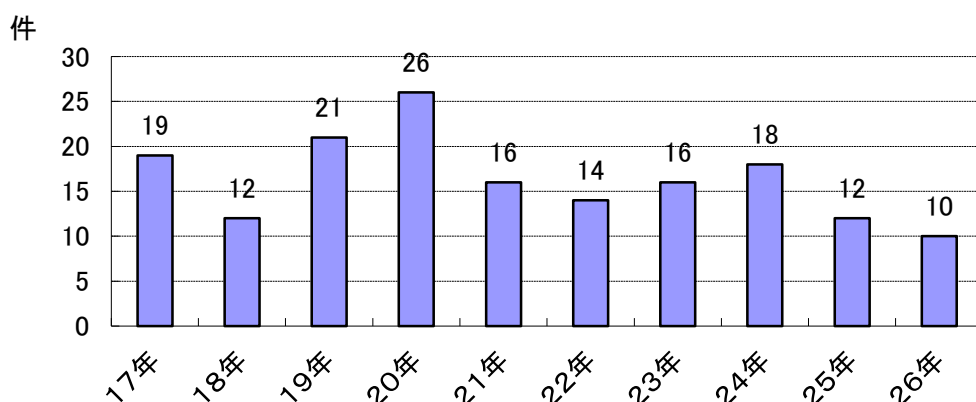


# 近畿支部管内におけるLPガス事故発生状況（平成26年）

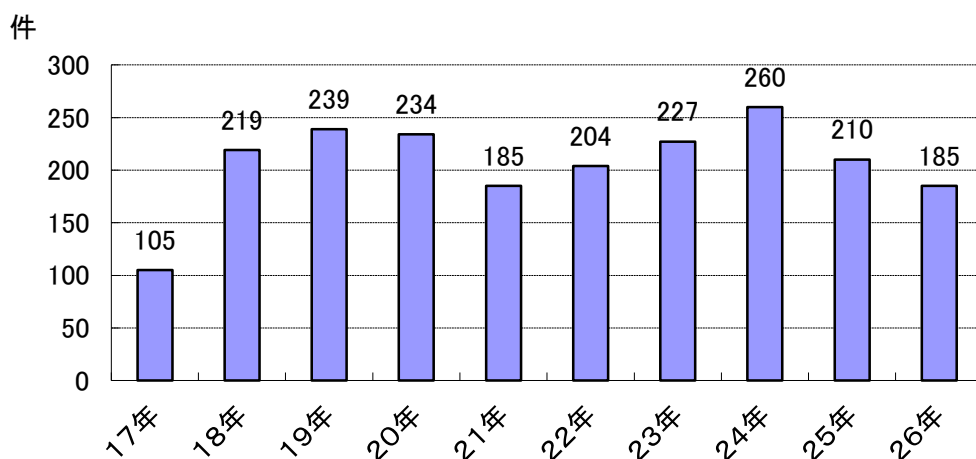
平成27年6月

中部近畿産業保安監督部 近畿支部 保安課

## 1. LPガス事故発生件数の推移（近畿）

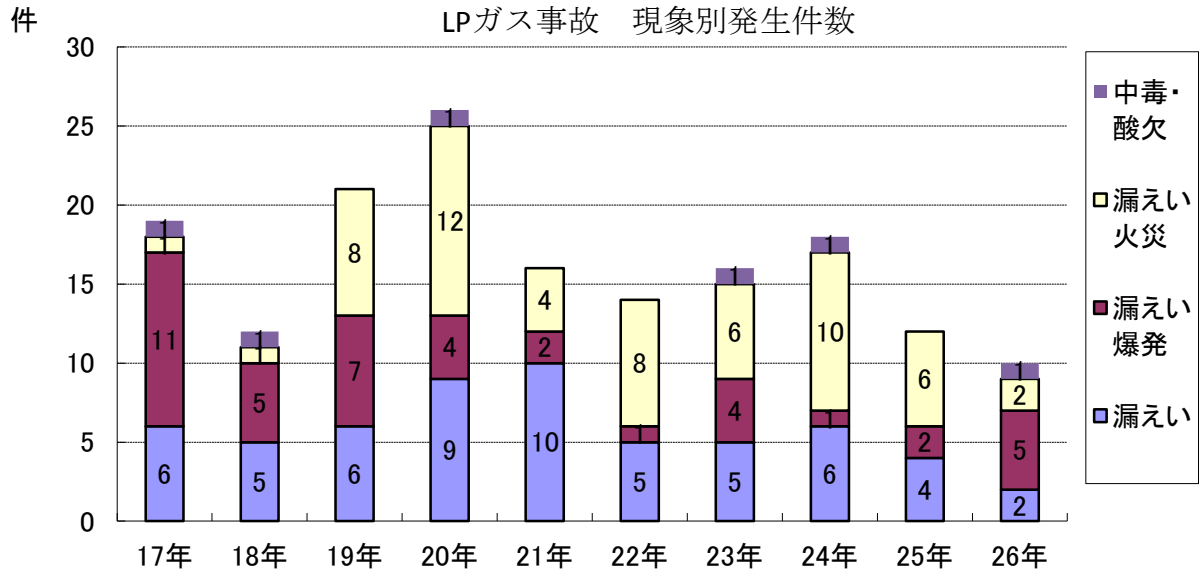


## 参考) 発生件数の推移（全国）



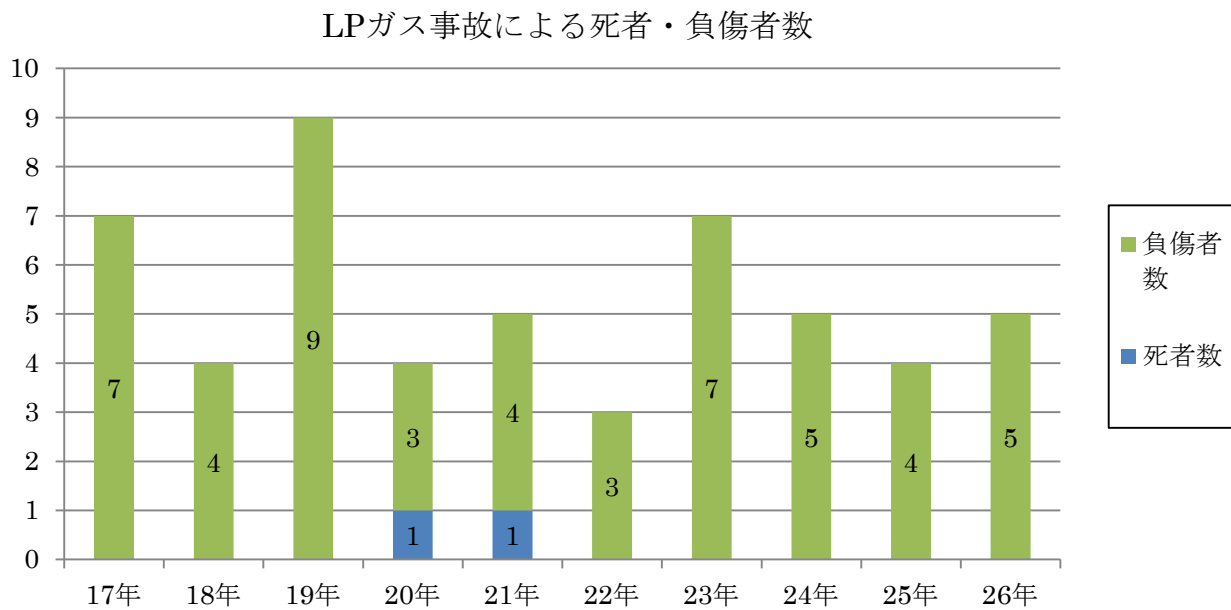
- ・近畿管内の事故件数は、平成21年以降、増減を繰り返しつつ、減少傾向にある。
- ・全国の事故件数は、平成21年以降、増加傾向にあったが、平成24年をピークに2年連続で減少した。

## 2. 事故現象別発生状況（近畿）



- ・平成26年に発生したLPガス事故10件の内、漏えい爆発及び漏えい火災は、計7件である。また、平成26年は、漏えい爆発事故が、漏えい火災より多い。
- ・CO中毒事故については、1件発生した。

## 3. 死傷者の発生状況



- ・近畿管内においてLPガスによる死亡事故は、最近5年間は発生していない。
- ・平成26年の負傷者数は5名で、昨年より1名増加した。

#### 4. 平成26年に発生したLP事故（近畿：10件）

発生年月日	発生場所	事故の種類	死傷者数	概要
2014/1/29	大阪府 茨木市	漏えい爆発	0	病院において、排水工事業者が厨房改装工事のため、ホールソーで床面に穴を開けていたところ、床下配管を損傷。漏えいしたガスに何らかの火が引火し、火災となり、樹脂什器類が焼損した。
2014/6/24	滋賀県 彦根市	漏えい	0	飲食店において、業務用こんろからガスが漏えい。原因は、業務用こんろの器具栓を何者かが誤って操作した、又は何かが触れたことにより器具栓が開き、ガスが漏えいしたものと推定される。
2014/8/25	和歌山県 田辺市	CO中毒	軽症 1名	飲食店において、従業員1名が業務用オープンの使用中に倒れ、搬送された病院で一酸化炭素中毒と診断された。 事故当時、窓等を閉めた状態でオープンを使用しており、かつ、換気扇を作動させなかったことにより、一酸化炭素を含む排気が厨房内に滞留したものと推定される。
2014/9/2	兵庫県 姫路市	漏えい	0	共同住宅において、貯水槽付近に敷設されていた埋設供給管からガスが漏えい。 経年劣化により埋設供給管が腐食していたものと推定される。
2014/9/16	大阪府 大阪市	漏えい火災	0	露店において、通行人が自転車により容器を引っ掛けたため、業務用こんろに接続していたゴム管が外れ、火が上がり、周辺にあったカバン、バケツ、ブルーシート等が焼損した。
2014/10/11	京都府 福知山市	漏えい爆発	重傷 1名	集会所において、消費者が不要となった容器を廃棄処分するため、室内に設置されていた容器3本のうち、まず2本の残ガスを放出した。つづいて、残り1本が家庭用こんろと接続されていたことから、こんろの点火つまみを回して、燃烧口から残ガスを放出しようとしたところ、爆発し、消費者1名が重傷を負った。 消費者は、室内で残ガスを放出しており、室内にガスが滞留していたところに、こんろの点火つまみの操作をしたことにより、引火したものと推定される。

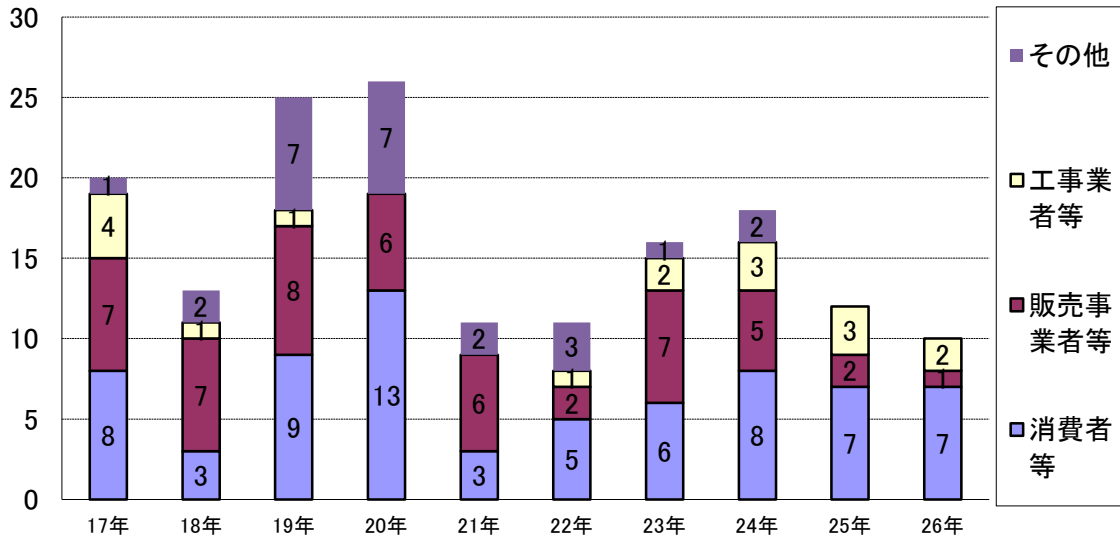
2014/11/18	大阪府 豊中市	漏えい爆 発・火災	軽傷 1名	<p>事務所において、消費者がガスストーブからのガス漏れ音に気づき、停止するためガスストーブのスイッチを押したところ爆発し、消費者1名が軽傷を負い、天井、パーティション等を損傷した。</p> <p>ガスストーブの接続部と規格形状の異なるガスホースホースの接続部を接続したことにより、ガスが漏えいし、滞留したガスにスイッチ操作のスパークが引火したものと推定される。</p>
2014/12/3	京都府 京都市	漏えい爆発	軽傷 1名	<p>飲食店において、点火用ライターで業務用オーブンを点火しようとしたが、なかなか点火せず、再度点火用ライター近づけたところ爆発し、従業員1名が火傷を負った。</p> <p>従業員がオーブンの器具栓を開放した後、点火操作に時間がかかったことにより、機器内部にガスが漏えいしたものと推定される。</p>
2014/12/6	兵庫県 姫路市	漏えい爆発	軽傷 1名	<p>飲食店において、客が業務用鉄板焼き機を誤って消火したため、自ら再点火しようとしたところ、爆発が発生し、客1名が火傷を負った。</p> <p>再点火操作の間にガスが漏えいし、滞留したガスに再点火操作の火が引火したものと推定される。</p>
2014/12/17	奈良県 天理市	漏えい火災	0	<p>一般住宅において、リフォーム工事業者の作業員が、閉止中の供給管立上り部をディスクグラインダーで切断しようとしたところ、火災が発生し、近くにあったエアコン室外機のカバーの一部を焼損した。</p> <p>当該住宅は、LPガス供給からオール電化住宅に変更しており、ガスメーター等の供給設備は撤去されていたが、埋設供給管及び立上り部は残存しており、立上り部の先端がプラグ止めされていた。</p>

過去の事故（全国）は

[http://www.meti.go.jp/policy/safety\\_security/industrial\\_safety/sangyo/lpgas/detail/jiko.html](http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/lpgas/detail/jiko.html) に掲載

## 5. 原因者別発生状況（近畿）

原因者別事故件数の推移



・平成26年は一般消費者等に起因する事故が7件、販売事業者等に起因する事故が1件と昨年とほぼ同様。

・また工事業者（LPガス関係以外）による事故が、2件発生した。

## 6. 府県別事故発生件数（近畿）

	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
福井	1	2	2	0	1	3	3	2	0
滋賀	3	5	4	4	2	3	4	1	1
京都	4	5	3	3	2	3	0	4	2
奈良	0	2	1	2	2	0	0	0	1
和歌山	1	0	3	2	1	0	2	1	1
大阪	0	4	5	2	4	0	1	2	3
兵庫	3	3	8	3	2	7	8	2	2
近畿地域	12	21	26	16	14	16	18	12	10

**【問い合わせ先】**

中部近畿産業保安監督部近畿支部 保安課 液化石油ガス担当

〒540-8535 大阪市中央区大手前1-5-44

電話 06-6966-6050

FAX 06-6966-6093